

# 留学報告書

留学全体を振り返り、勉学・生活の両面について具体的にご記入ください。

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

・授業時間数:56

・科目名:A1/1 Februar Intensivkurs Deutsch am Campus (für Anfänger\*innen)

時間	月	火	水	木	金	土	日
例)9時～13時	○	○	○	○	○	○	Free
9時～12時15分	○	○	○	○	○	休	休

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

・15人(韓国人6人、ウクライナ人2人、ポーランド人2人、ポルトガル人1人、メキシコ人1人、日本人3人)

・教科書に沿って授業を進めていく。ドイツ語が基本で英語を使い補足をするような感じ。みんなが分からなそうなところは英語で進めていく

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

近所の街を散策したり、スーパーやお店に入って買い物を楽しんだりした。他の仲良くなった留学生たちとご飯を食べに行った。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)  
食堂

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋:1部屋1人で使用

様子:シェアハウスのような感じ。一人部屋だが、リビング、キッチン、トイレなどは共同で使い、寝るときは自分の部屋で寝るといったような生活。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦勞したことを教えてください。

● 楽しかったこと:

すべてが新鮮でよい経験になったこと。目につくものすべてが非日常で何をするにも楽しかった。

● 苦勞したこと:

# 留学報告書

コミュニケーション。必要最低限の英語力は身につけていないと何をするにも大変だと感じた。翻訳アプリなどを使えばよいかもかもしれないが、せっかく来たなら自分の持っている力で生活していきたいと考えていたこともあって、本当に必要な時しか使わなかった点で、苦勞した部分もあった。しかし、人によっては翻訳アプリを使って仲良くなれたりする場合もあるので時と場合によって使い分けるほうが良いと感じた。ただ、英語ができるに越したことはないし、自分の知っている限り他の国から来た留学生で英語ができない人はいなかった。

## [7] 留学の成果について教えてください

- 1) 語学力の向上:  
少し向上した。
- 2) 専門知識の向上:  
少し向上した。
- 3) 自己成長など  
留学前より成長した。

## [8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

英語は話せた方が良い。自分が英語がそんなに得意ではなく苦勞した分、留学先の言語の勉強はもちろん、あらかじめ英語力も身につけておいたほうが何事もスムーズに進むと感じた。だからといって英語が話せなくてもどうにかなるので英語が苦手だから、コミュニケーションをとるのが不得意だからと言って留学をあきらめる必要もないしハードルを上げて考える必要もない。ただ英語を話せるだけでより充実した留學生活を送れる。

## [9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	49万円
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	5万円
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	10万円
現地からの奨学金がある場合	/
お土産代や個人的な買い物	2万円
その他(観光費)	4万円
留学に関する費用の総額	70万円

# 留学報告書

[10] ホームページに掲載する留学中の写真を貼り付けてください。(複数枚可)

※寮や授業、ホームステイ先など、なるべくご自身が映っている写真をお願いします！

